

図書館のあの人に インタビュー

今回は、中央図書館で働く
愛甲晴美さんに
インタビューしました。



あいこうさん

愛「お名前を教えてください」
イ「愛甲晴美と申します」
愛「あ、この『と読みますか？』」
イ「図書館ではどのような仕事を担当しているのですか？」

愛「美術の仕事もしていたので、でも海外に行く機会がなかったもので、フランスやイギリスの美術を実際に見たいですね」
イ「おすめの本を教えてください」

愛「『天地明察』(沖方丁/著) 江戸時代に暦を作った人の話ですごく前向きで温かい気持ちになります。次は『和菓子のアート』(坂本司/著)。これも登場人物が前向きで温かい気持ちになれる！それから、科学ものが結構好きで『科学の扉をノックする』(小川洋子/著)は、小川さんが特に科学に詳しいとかそういうのではなく、専門の方の話は分かりやすくまとめているので中学生でも読みやすいと思います。そして大好きな毛利さんの『宇宙から贈りもの』(毛利衛/著)。実際に宇宙に行った毛利さんならではの宇宙に行く意味とかを考えさせられますね」

愛「『お医者さんになりたかったです』」
イ「中学か高校の夏の思い出はありますか？」
愛「高校はラグビー部のマネージャーをやっていたので、練習は忙しかったのですが、合宿したり、楽しかったです」

愛「趣味は何ですか？」
イ「最近、時間があるときにブックカバーを作っています」
愛「布ですか？」
イ「はい。布を買ってためておいて作ります」
愛「今行きたい場所はありますか？」
イ「理由はありますか？」

愛「お名前を教えてください」
イ「愛甲晴美と申します」
愛「あ、この『と読みますか？』」
イ「図書館ではどのような仕事を担当しているのですか？」

中央図書館に実習生として活動していた中央大学文学部社会情報学専攻図書館情報学コース三年の桑原紀子さんにもインタビューしました。

桑「桑原さん
イ「インタビュー」

イ「お名前を教えてください」
桑「桑原紀子と申します」
イ「どのような実習活動を行ったのでしょうか？」
桑「えーっと、図書館では学校で習わなかった実践的な事をしました。貸出や返却はもちろんパソコンに向かって登録や資料の受け入れ作業をしました」

イ「大学ではどのような事を学んでいましたか？」
桑「図書館情報学コースに入っていて、そこで図書館の現在の問題や現状、どのような資料を扱っているか学んでいます」
イ「将来は何になりたいですか？」

桑「実習を通してますます図書館で働きたいと思うようになりました。後、博物館などの公共的な施設で働いてみたいです」
イ「おすめの本はありますか？」

桑「それって一冊ですか？」
イ「いくつでもどうぞ」(笑)
桑「有名ですが『バッテリー』(あさのあつこ/著)と村山由佳の『おいしいヒーヒーの入れ方』シリーズです」

イ「実習活動の感想を教えてください」



くわばらさん

桑「中央図書館の職員の方が丁寧に教えてくださったのでとても有意義な実習ができました。ありがとうございました」

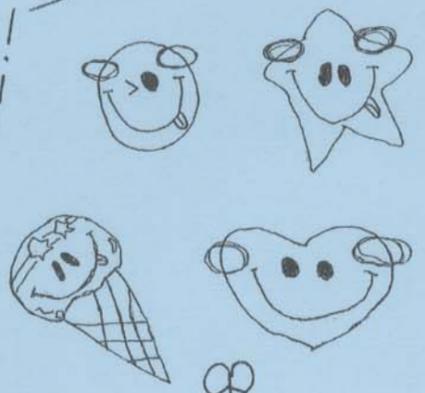
桑原さん、お忙しいところインタビューに答えてくださり、ありがとうございました

心理テストの結果発表!

Q2の診断結果
あなたが恋愛の闘いで生き残れるタイプかどうかを診断します。

- a 女の武器をすべてつかってでも生き残るタイプ
- b じっと待つことで最後に勝利をつかむタイプ
- c うまく闘いをさせて生き残るタイプ
- d 恋をするたびに闘いに巻き込まれ成長するタイプ

Q1の診断結果
その階数はあなたの精神年齢だよ。



編集後記
あての横書きにしています。Hなさん元気ですか。最近けいおんとAKB48にけいこうはまっています。今回のイラストはアリスをイメージしてアリスのバランス悪いのは知っています

作成をはじめから6回目の夏になりました。いつの間にか受験生の夏が終わりました。
硝酸銀のせいぞろい。今年のは夏は暑かったぞ。ババ夏休み了。まじり日しかないや。暑くてちめ。そんなダメダメな気持ち。全開がイラストがまじりました。

今年の夏は暑いです。勉強も宿題も終わらないよー

夏休みあけ暑いです。勝負の夏は10月。紹介がバテました。またタビにいきます。夏休みも楽しかったです。みなさんはおもしろかったですか？

久しぶりの新聞ついで。今年の夏は予祭がいろいろでした。ご無沙汰しています。久しぶりに皆の元気な顔が見れて嬉しかったです。また機会があれば帰ってきますww